

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
789冊(408人)1/19現在
文責 校長 宮脇 真一

児童の登下校時の安全確保については、これまで、保護者や地域の皆さんの御協力をいただいているところですが、昨日のアプリでもお知らせしたとおり、再度確認をさせていただいたところです。

学校でも、登下校時の巡回を、警察、行政とも連携しながら進めていきますので、引き続き、よろしくお願いいたします。

昨日、校長室の外で2年生のにぎやかな声が聞こえました。担任の吉永先生、校務の渡邊先生と一緒に、サクラソウの苗をプランターに移植してきていました。大切な花を綺麗に飾りたいとの思いをのせて、丁寧に、丁寧に、植え替えをしてくれていました。



思いをのせて
(令和5年1月19日撮影)

「いのちをまもる」～不審者対応避難訓練～

本校では、生活安全部長の田崎先生の計画のもと、様々な災害や犯罪を想定した避難訓練を定期的に行っています。授業の一単位時間を使った大がかりな避難訓練もあれば、業間や昼休みを使ったショート訓練も行います。また、有事を想定した職員自身の訓練もあれば、休み時間など児童が自分自身でその動きを考えて避難する力を養うための訓練も計画されています。

本日は、「休み時間に不審者の来校が確認された」という想定での訓練を行いました。不審者の侵入に備えた訓練は、これまで、職員の指導のもと座学と演習を積み重ねてきています。今回は、不審者侵入の校内放送を聞いて、子どもたちが自分たちでどう動くのかを確認することがねらいでした。これまでの一つ一つの訓練の経験をもとに、子どもたちは不審者の侵入位置を放送で聞き取り、自分の身を守るために、周りの友だちと協力して教室にバリケードを作り、注意すべきことを確認しながら真剣な表情で素早く行動していました。「いざ」というときに、より適切な動きを求められるのは大人も子どもも関係ありません。自分で自分の命を守る行動がとれるよう、今後も定期的に様々な想定での訓練を行い、課題を確認しながら修正を継続していきます。



廊下側の壁にバリケードを作り、
反対側に退避します。(3年3組)

おめでとう話

大津町教育基本理念を基にした具体的取組の一環として「伝え合おう夢を」をキャッチフレーズとした「夢作文」について、毎年、児童一人一人が自分の夢について綴っています。

先日、審査が行われその結果が届きました。本校からは、次の児童が入賞しました。本校では全ての児童が「自分に自信と夢を」の学校教育目標に向けて日々取り組んでいます。

夢大賞 1年：藤崎悠吾さん 6年：藤本悠良さん
入選 3年：田中優衣さん 4年：上野瑠唯さん 5年：藤本莉心さん 6年：渡辺実咲さん